



◇指導のねらい

・本を読んで人に聞いてもらうという活動に積極的に取り組み、楽しむことができる。

◇基本の使い方

・大型絵本を置き、友達や教師に向かって読み聞かせをする。

◇指導の評価

・大型絵本を台に置いたことで、読みやすくなった。役割を分担して読むことも可能である。読み方が上手くなったところで友達や教師に読んで聴かせ、認められて自信を持つことができた。最終的に1学期のがんばり発表の場で全校児童・生徒に向けて発表することができた。

・大型絵本だけでなく、パネルシアターや飛び出す絵本、触って楽しむ絵本などの教材に活用できる。